

MAIL MAGAZINE

メールマガジン

インド各地で再びロックダウン！！

JSC 貿易部ニュース インド編

紫陽花が鮮やかな季節です。皆様、如何お過ごしでしょうか。近畿地方では5月16日に梅雨入りが発表され、統計史上最も早い梅雨入りとなりました。雨続きの憂鬱な時期に入りますが、感染防止に努めつつ、仕事もきっちり頑張っ参りたいと思います。

さて、連日報道されています様、インドでは新型コロナの感染拡大が止まらず5月21日より、再び各地でロックダウンに入りました。アーバングレー、カーリーナブルー、ZMFといった石が採掘されるカルナタカ州もロックダウン中です。



写真はカルナタカ州のロックダウン開始を報じるテレビニュースです。

また、クンナム・YKDの産地のタミルナドゥ州、M10・C1・M1Hの産地のテランガナ州など、人気の高いインド産石種の丁場があるエリアも軒並みロックダウンとなっており、現在ほぼすべての丁場で採掘や輸送が停止しています。

不安定な入荷状況が続いていることによる品薄に加え、世界的なコンテナ不足の影響でインド・チェンナイ～中国・厦門間の海上運賃も大幅に上がっております。そして、インド国内ではガソリン価格の値上げによる輸送と採掘コストの上昇と、まさに三重苦の状態。こうした状況を受け、早くも中国の石材市場ではインド産原石の価格が上がり始めています。

当社といたしましても、主要な石種については原石を中国のパートナー工場へ直接供給する等のコスト対策を講じておりますが、製品価格への影響は避けられない状況です。お客様におかれましては、現地の事情もご理解頂きながら、引き続きご愛顧を賜りますようお願い致します。

新型コロナ流行以降、インド産原石の入荷が不安定な状態が続いている中国。原石の在庫が底をつき始めている石種もございます。お客様におかれましても、定番とされている石種については定期的に担当営業員に状況を確認いただくなどの対策をお願いします。

話は変わりますが、右はとある日本向け墓石工場の社員さんのご自宅での様子。ロックダウン中は毎日家から出られず、することが無いそうです……(^_^;

「毎日何をしていますのですか？」と聞いたところ、「庭にハイビスカスの木を植えていますよ」とのこと。

コロナ禍では日本同様、皆さん色々と気分転換の方法を考え工夫をされているようです。



今月の石のお話です。

このメルマガを書いている時点では、まだロックダウン中で当社のパートナーも丁場へ行けない状態です。しかし、ロックダウン前に目星を付け調査していた石の中から”オススメ”をご紹介します。

先月のメルマガでご紹介した「カリーナブルー」とはやや趣の違う茶系の素材「ロイヤルブラウン」のご紹介です！



写真は、当社のパートナーが4月に調査訪問した時に撮影したものです。

「ロイヤルブラウン」の現状ですが、旧丁場は採掘を停止しています。ここ2～3年は旧丁場から3キロほど離れた新丁場で採掘をしています。

昨年採掘された原石は、”ムラ”がひどかったため購入を見送っていましたが、現在は原石の状態も良くなっています。中国のパートナー工場に調査報告書を添え提案したところ、早速ご注文を頂きました！



写真は、「ロイヤルブラウン」の目合い。高級感のある深いブラウン色が特徴です。洋墓はもちろん、和型でも綺麗です。

ロイヤルブラウンの詳しい情報については、当社HPの情報も参照下さい。

https://japan-stone-center.jp/stone_india/brown/index.html

ロックダウン解除後、そのほかの石についても現地調査や購入交渉を再開します。その時は、また最新情報として報告させていただきますのでお楽しみにしててくださいませ～！！

今月も最後までお読み頂きありがとうございました。
梅雨寒の折、ご自愛のほどお祈りいたします。

2021/06/01